

第1回

@<にま高原自然学校(宮城県栗原市)

きつかけ ワークキャンプ

人と出会う。自然と出会う。新しい自分と出会う。いつもとは違う一週間。

2009/6/27 (土) - 7/3 (金) 【6泊7日】



働くことが気持ちよくなる。

自然が**好き**になる。

人が好きになる。

田舎暮らしはおもしろい。

いろいろなことを感じて**自分**がいる。

人生を**豊か**にする。

「きつかけ」、あります。

スケジュール

1日目: 集合・拠点作り

2~4日目: ボランティアワーク
(家畜小屋作り)

5日目: フナの原生林散策

6日目: ボランティアワーク

(近隣農家の手伝い)

7日目: 解散

●参加費: ¥27,500

(宿泊費、食費、保険料、プログラム費込み)

●定員: 12名

●対象: 16歳~30歳代位までの男女

※プログラム内容は、天候などにより
変更する場合があります。

●ワークキャンプって何？

参加者が寝食をともにしながら、その地域の必要とされることをボランティアワークとして行うキャンプです。

今回のキャンプでは、くりこま高原自然学校の宿泊施設に寝泊りしながら、ニワトリ・ウサギ小屋の建設や農作業などを行います。

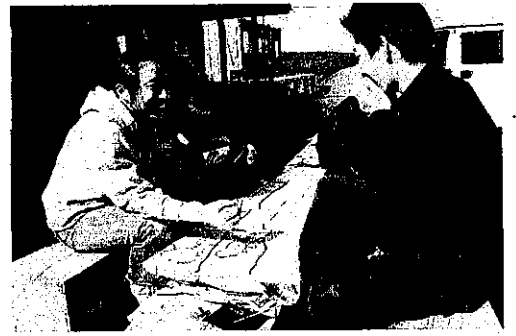
田舎暮らしは、「自分でできることは自分で」が基本。

一言で「暮らし」といっても、農作業から食事作り、山菜採り、薪割りなど、さまざまな仕事があります。

朝起きたらさわやかな緑の森を散歩して、昼間は汗を流してワーク。

夜は仲間と焚き火を囲んで語り合う。

そんなシンプルな生活の中から、「豊かな生き方」見つめてみませんか？



●キャンプ開催地はどんなところ？



豊かな自然環境に恵まれた地域です。戦後、満州から引き揚げた方々が開拓したこの地区は、2008年6月14日、岩手・宮城内陸地震で被災しました。土砂崩れで道路は閉ざされ避難命令が発令されてから約11ヶ月。2009年5月20日に避難指示は解除されましたが、もとおりの生活に戻るのには簡単ではありません。が、住民の方は復興に向けてたくましく生活を始めています。

●協力団体の紹介

○くりこま高原自然学校

宮城県・栗駒山を拠点として1994年から活動を行っている団体です。2008年6月14日、岩手・宮城内陸地震で被災してからは、栗駒山のふもとの里山地域で活動を行ってきました。机に座って学ぶ「学校」ではなく、自然や生活の中から、生きる知恵や、豊かさを自ら学ぶ場所です。幼児から大人を対象とした自然体験活動を行うほか、7年前からは、自立をめざす若者や、自然豊かな環境で暮らしたい、という若者と生活をともにし、「豊かな生活」をめざして「暮らしを創造」しています。

ONPO 法人 good!(グッド)

2000年に設立した「不登校・ひきこもりをふくむすべての若者」を対象としたワークキャンプを行っている民間団体。参加者は、不登校・引きこもり経験者から、学生、社会人まで幅広く、これまでに、国内・国外あわせて約60回のワークキャンプを開催してきました。

東京の下町にある一軒家が事務所兼フリースペース兼自立寮になっており、様々な若者が集う拠点となっています。

●くりこま高原自然学校へのアクセス

【東京からなら・・・】

○ 東北新幹線で・・・

「東京駅」



約2時間30分

「くりこま高原駅」



「くりこま高原駅」から
車で30分で到着！
※迎えにいきます。

○ 高速バスで・・・

「東京駅」「新宿駅」



約6時間

「仙台駅」



1時間10分

「くりこま高原駅」



●申込み・問い合わせ●

特定非営利活動法人 くりこま高原地球の暮らしと自然教育研究所 【担当:岩崎】

〒989-5372 宮城県栗原市栗駒松倉中山田16 (くりこま高原自然学校内 <http://kurikomans.com/>)

TEL:0228-49-3155/FAX:0228-49-3166/E-mail:info@kurikomans.com

★ 申込みの際は、..

「きっかけワークキャンプ参加申込み」と明記して①名前②年齢③住所④電話番号⑤Eメールアドレスを明記の上、Eメールか電話にてお申込み下さい。折り返し、要項をお送り致します。